

①忌部（古代出雲とヤマトを結んだ忌部）

古代出雲の時代に、玉作り（メノウの産地）で栄えたといわれる忌部地区を歩きました。講師に宍道正年先生をお招きし、古代出雲における忌部地区の役割について座学を受けた後、当時の豪族「忌部氏」にまつわる場所を巡りました。

開催日時：令和4年4月29日（金）

9：30～11：30、13：30～15：30

参加者数：計25名



②大野（本宮山から眺める360度の絶景）

平安時代末期から戦国時代まで数世紀にわたって続いた武将、大野氏が城を置いたとされる本宮山を地元のガイドの方の説明を聞きながら登りました。また、大野地区の地元でできた炭の販売などもあり、地元の力を感じた1日となりました。

開催日時：令和4年5月15日（土）

9：00～12：00、13：30～16：30

参加者数：計37名



③鹿島（佐太神社の神在祭にまつわる神の道を歩く）

鹿島歴史民俗資料館で鹿島地区の歴史についてお話を聞いた後、佐太神社の権禰宜さんをガイドにお迎えし、毎年11月に行われる神事について学びました。また、普段は入ることができない神社の囲いの中や、神事にまつわる山路を権禰宜さんと一緒に歩きました。

開催日時：令和4年6月4日（土）

9：00～12：00、13：30～16：30

参加者数：計37名



④大庭（出雲国府（国庁跡）周辺を巡る）

八雲立つ風土記の丘を起点に、古代出雲の政治の中心であった出雲国府跡周辺をガイドの方と一緒に歩きました。そのほか、各壁が1枚岩で作られている岩屋後古墳や、意宇六社の一つである六所神社など、遺跡や文化財の宝庫である大庭地区を巡りました。

開催日時：令和4年6月11日（土）

9：00～12：00、13：30～16：30

参加者数：計38名



⑤美保関（美保神社と北前船の面影をめぐる）

国の重要文化財に指定されている美保神社をガイドの方と見学し、主祭神のお話や国譲り神話に因んだ神事についてお話を聞きました。また、三代家住宅、美保館本館、濱延舎はそれぞれ建物内部を見学させていただき、所有者の方にお話をいただきました。

・開催日時：令和4年10月1日（土）

9：00～12：00、13：30～16：30

・参加者数：計39名



⑥八雲（周藤彌兵衛が開削した意宇川の切り通し）

大雨が降るたびに、大水害に苦しんだ日吉村（現八雲町日吉）の人びとを救った郷土の偉人「周藤彌兵衛」について、ガイドの方のお話を聞きました。自分の財産や、我が身をも投げうって当時の日押村の住民のために生きた偉人の姿を思い浮かべながら、意宇川の切通しなどを歩きました。

・開催日時：令和4年11月5日（土）

9：00～12：00、13：30～16：30

・参加者数：計38名

